



令和3(2021)年 10月

第3回公開講座 地域で育てる子どもたち

令和3年10月23日土曜日、第3回公開講座が開催されました。

講師は、こども相談支援センターゆいまわる代表の仲間知穂先生。

講座は、1.「届けたい教育」を叶えるための学校と家庭と地域の連携、2. “できる”にフォーカスする 子どもとの関わり方-作業療法の視点-、3. 質問回答など、約1時間半、Zoomにて行われました。(事前に収録した動画を配信)

第1部では、2人の子どもの事例から、“学校、家庭、地域が連携する際に必要な視点”“なぜ届けたい教育ができることは大切なのか”等、子どもの問題と思われる行動を解決するための考え方を解説していただきました。

第2部では、子どもの視点から考えるとはどういうことか、子どもたちの普段の行動から解説いただき、今日からでも実践できる子どもたちへの声かけなどを教えていただきました。



第2部の後半では、講座の開催方法変更前に受付した質問への回答、そして昨年テレビで放送されたこどもセンターゆいまわるの特集動画を視聴しました。

受講者からは、『これまでつい注意したり手を貸したりしていた出来事も、子どもたちは興味や好奇心をもって頑張っている姿だったのか、と考え直すことができた』などの声が寄せられました。

受講者の声

- ・頑張っている子どもたちを私たちが問題のある子だとしてしまい、そうした子どもたちの居場所を奪ってしまっていることに気づいた。
- ・子どもの成長を止めることのないように見守っていきたい。

次回の講座は

「浦添の歴史～浦添を築いてきた人々～」
令和4年1月22日(土) 10時～12時
講師: 賀数 仁然 氏

(琉球歴史文化研究所クボウグランド所長)

* Zoomにて録画配信

* 11/22受講申込受付開始!

